第63号
2024年12月発行

ゆいまある通信

25周年記念特別号

「ゆいまぁる」とは
沖縄の方言で
「助け合い」の意味

ゆく年くる年

2024年から2025年へとバトンが渡されようとしています。

みなさまの胸の内にも今年もう終わりなんだね！ありがとうという間のように、“振り返るといろいろあったなぁ”と思います。様々な思いが去来しておられることと思います。

2024年は何がいいのかも元旦早々に襲ってきた能登半島地震。改めてこの地震の猛威を思い知らされました。当時、多くの方々の暮らしが一変してしまいました。ボランティア活動に行かれた方もいらっしゃったでしょうか。さらには日本列島を襲った長引く猛暑の日々、線状降水帯発生による水害など、疲労感とともに人間にはどうすることもできない自然への畏怖。これまでの歴史の中で人間がしてきたことが地球全体を疲弊させていることなどを思わずにはいられませんでした。未来の子どもたちのために、今からでも私たちができることをしていかなければ、との思いを強くされた方も多いかと思います。

一方、スポーツでは、パリオリンピック・パラリンピックでのたくさんの物語とともにあった笑顔に感動しつつ、そして野球の大谷翔平の活躍にワクワクをもらった方もいらっしゃるのは、やはり人ですね。

さて、私たちの生活はどうだったでしょうか。物価の高騰などに対して賃金や社会保障がなかなか十分ではなく“安心できる生活ではなかったのではないでしょうか。

ゆいまぁるにとっては、介護保険の改定により訪問介護の介護報酬が下げられたことが大きな衝撃です。これは介護保険制度ひいてはゆいまぁるの事業をも揺るがすものです。少子高齢化と毎年いわれている中で、どのようにしてそれを支えていけばよいのでしょう。認知症及び軽度認知症の有病率は確実に上がってきており、国は誰もが認知症になり得るとして、認知症とともに暮らすことを示唆する社会づくりを進めていますが、この度の介護保険制度で果たしてそれを実現していくことができるのでしょうか。働き手がますます不足してしまうことになるのではないかと危惧しています。

そんな中で、ゆいまぁるがゆいまぁるもあり続けられるよう模索しているところです。

ところで、私にとっての2024年の出来事を二つ挙げさせてもらいますと、一つは谷川俊太郎さん逝くべ、

東久留米立第五小学校校歌の作詞をされその中でまずすぐに口ずさめるこのすばらしい詞！ここにもたちのキラキラ、こどもたちが好奇心を大切にしていくための世界！と、こどもたちのために、私たちができることは何かを深く考えさせられる詞だと思っています。私は何はともあれ大切なことを易しい言葉で伝えてくれる。

「生きるという詩が大好きです。

もう一つはBS NHKで放映されたドラマ「団地のふたり」です。地元滝山団地を舞台に繰り広げられた日常生活。たわいもない毎日の中にまさに生きるということが詰まっているのだとほっこりしながら共感しました。

2024年は、八幡茂子前理事長が中心となって、“子どもも高齢者も女性も男性も障がいがあっても認知症があっだって“笑顔のある暮らしをしていこう”と、ゆいまぁるを設立25周年特集として、見開き秘話などが語られています。その想いがゆいまぁるの始まりです。

2025年もゆいまぁるで働く職員一人一人の想いがみなさまに届きますように。

理事長　平塚　小百合

これまでにいただいた感謝状と表彰状
左から東久留米市社会福祉協議会、東京都、東久留米市

職員紹介

勤続　10年＆20年

長年ゆいまぁるを支え、今後も活躍してくれる職員をアンケート形式でご紹介します。

① ゆいまぁるで働いてさて良かったと思うことは？

② 忘れ得ぬ出来事（仕事上でもプライベートでも）又は、私がお勧めする市内（近隣）のお店

勤続　10年

ゆいまぁるはちまん　国松　恵美子さん

① 目の前の今日一日に集中して、気がつけば10年がたちました。この充実した10年を過ごさせて頂いた事に感謝しています。

② 私のおすすめする所のお店は、清瀬にあります“キッチン スイスキー”です。とても待つ時間、相席にもなるけれど、本格洋食の味がします。

勤続　20年

カフェ笠松　蕪木　節子さん

① 20年間に配食、調理、移送、そして方々と勉強させて頂き多くの方々と触れ合い、とても良い経験が出来ました。

② 「カフェ　和」
チーズケーキがおすすめと…。

勤続　20年

ヘルパーステーション　菊池　和代さん

① 今まで出会った沢山のご利用者様から様々なことを学べたこと。また、明るく優しい仲間の方々と温かい職場で長年働けたこと。

② 十数年前の入浴介助のお仕事で100歳のご利用者さまが湯舟で毎回“幼い頃奉公先で聞き覚えたイギリス国歌を唄われる”姿に元気をいただいていました。

恒例、秋のさつまいもほり

10月12日土曜日、恒例のゆいまぁるの芋ほりイベント」が開催されました。

さわやかな秋空の下、土に触れ、芋を掘り出す収穫体験です。

参加した40名の子供たちは、袋一杯のさつま芋に誘うげ。

毎年、提供していただく篠宮さんは心からの感謝です。

ゆいまぁるの地域交流イベント「芋ほりイベント」来年もよろしく！

紅あずま、シルクスイート、紅はるかの3種類が植えられていました

中には、
こんなにまるまるしたお芋も

新人職員紹介

今年の8月～12月までに採用された職員をアンケート方式でご紹介します。

① 休日は何をして過ごしていますか？

② ゆいまぁるに応募したきっかけは何ですか？

デイルーム　染谷　幸子さん

① 休日は家族と出掛け、子どもとのケアーを楽しんでいます。BBQやキャンプも好きなので、予定を立てて出掛けています。

② 1人の時間は、読書に浸ることが多いです。

看護師として新たな挑戦をしたいと考えていたところ、募集を見かけ、すぐに応募いたしました。

自分が住んでいる地域で社会貢献できるよう頑張ります。

デイルーム　尾田　研一さん

① 基本オロ寝をして過ごしています。あとは友達と食べ歩きしたり、一緒にカラオケに行ったりを時々やります。あと平日も休日も雨の日以外は飼い犬ポメラニアンとトイプードルのMIX 10才　オスの散歩を毎日しています。

② 自宅近所で、地域貢献出来る仕事をさがしていたところ、ハローワークでゆいまぁるの募集を知りました。

デイルーム　佐々木　美穂さん

① 手芸など何か作ることが好きなので、休日は自宅にて過ごすことが多いです。

② デイルームの中村さんからお声掛けいただいたことがきっかけで応募いたしました。また一緒にお仕事できることに喜びを感じております。

食事部　永倉　一子さん

① ヨガを20年続けています。しばらくサボルと凝りが出てきますので、体にあってると思ってます。低山ハイキングと古民家カフェに行くのも好きです。

② 求人サイトに掲載されてるのを見つけました。ゆいまぁるのお弁当は美味しいと評判を聞いていて、良い印象を持っていたので、応募しました。

安全運転でお届けできるよう心掛けてます。

食事部　福井　美樹子さん

① 家族でキリスト教会教会に行って、礼拝でイエス様を賛美しています。

② 近く、仕事、で検索して、ジョブ！で求人を見つけました。運転が好きで、地域の方達のお役に立ちたいな、と思ったことです。

ゆいまぁる通信の題字は、はちまんのご利用者Wさんから頂きました

正会員86名　賛助会員37名　利用者 450名
（2024年11月末日現在）

特定非営利活動法人　地域ケアネットワークゆいまぁる

〒203-0023　東久留米市南浜2-13-11
TEL：042-479-5772　／　Fax：042-479-2337
ホームページ：https:www.yuimarlu.jp/

発行責任者:理事長　平塚　小百合

職員大募集

一緒にゆいまぁるで働きませんか？
資格取得制度もありますので、
働きながら資格をとることもできます。

地域密着

ゆいまぁるは25周年の歴史のうち、およそ半分の期間を職員として働いています。設立趣旨書の「市民による市民のためのよりいい言葉が好きです。最近「もしかして市民とは「東久留米市民」を指しているのかも？」とも思ったりもしていますが、これからも「広い意味での市民」なのだと訴解したまで付こうと思います。

私がこんなに長く勤められたのは初めてのことで、これも、ゆいまぁるとゆいまぁるで働く皆さんのおかげだと思っています。

八幡さんの思いを継承すること、法人としてあり続けること、それぞれとても大事なことです。バランスを大事にして、これからも安心して働けるゆいまぁるを目指していきたいです。

南沢デイルーム 旅日記

11月9日土曜日、介護保険外の日帰り旅行で、「新札渋沢栄一」の故郷でもある深谷に行って来ました。

今回は高速道路に乗って目的地まで行き、“旭製菓”でかりんとうのお買い物、つづいて“お食事”と“菓子”のお買い物、皆さん夢中になってお買い物をしており、どれにしようかからと楽しまれていました。

お食事はお寿司や天ぷら、お蕎麦や茶碗蒸しなどボリュームがあり美味しかったです。楽しかった、また行きたいとのお声をいただき、私達も嬉しく思います。

お天気にも恵まれ、素敵な旅行になりました。

いっちょうの前で集合写真

フォレストでひと休み

ゆいまぁるはちまん便り

最近のゆいまぁるはちまんは訪問対応の方が増えて、通所されている方は毎日5、6人いらっしゃいます。ご希望の方は帰りにお目当ての物を買われています。

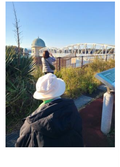
訪問の目的は主に配食ですが、時々、リネン交換、掃除等のお手伝いもしております。

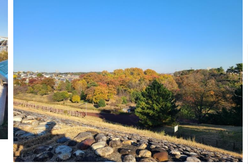
はちまんの室内では、みなさんお好きなように過ごしています。

横になりたい人、パズルや脱トレをされる人、歌を歌っている人、お風呂に入ったら帰られる人、etc。

毎月の外食や外出も予定通り今年も無事に行くことができ、先日も外食と狭山公園へ出かけて来ました。

来年も元気に楽しく“みなさんと過ごして行きたいと思います。





狭山公園へ外出、青い空に紅葉が映えます。

5月の外食の様子